



【参観日(R4年4回目)】

11月15日(火)は授業参観でした。本校は、今週を校内人権週間と定めていることから、参観では、道徳科の授業を中心に保護者の方々にご覧頂きました。1年生は、注意を受け入れられなかったかぼちゃ、注意を聞いてもらえなかったみつばちたちがどんな気持ちだったのかを話合うことで、「周囲と自分のことを考え、わがままをしないで生活しようとする態度を養う」ことを狙いとして学習しました。3年生は、より良い友達関係の土台となる、信頼することの大切さを扱い、「お互いに理解し合って、自分と異なる意見を大切にしようとする態度を育てる」ことを狙いとして学習しました。それぞれの年代にとっての大切なテーマについて、道徳の授業を通じて、子どもたちが気づきを得ることができました。



【1年生・道徳：かぼちゃのつる】

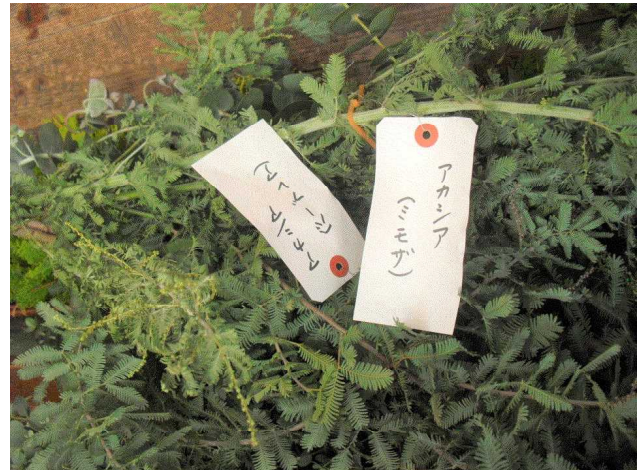


【3年生・道徳：たまちゃん大好き】

【阿部山の学習(6年生)】

11月16日(水)は、阿部山分校を会場に、阿部山について学びました。地域の方から、昭和16年頃、阿部山の開墾(土地醸成)が始まった当時のお話や、開墾の理由や苦労話などを伺いました。当時、阿部山に家がある子どもは、1年生から3年生は阿部山分校に通っていたのですが、4年生になると、片道1時間30分の山道を歩いて、本校に通っていたそうです。子どもたちから驚きの声がありました。

また、地域の方が阿部山で育てておられる、種々の植物について教えて頂きました。アカシア、ユーカリなど、たくさんの種類の植物を育てておられ、華道などでの活用に向けて、花市場に出荷されているとのことでした。



阿部山分校を出た後は、安部清明ゆかりの地を見学したり、阿部神社で願い事をお祈りして、残り少なくなった小学校生活を満喫しました。



子どもたちは、自分たちが育ったこの浅口市にある阿部山の歴史を学び、地域の方の思いを伺う、貴重な経験をすることができました。阿部山の歴史を語ってくださる地域の方も少なくなってきました。教えて頂いたことを整理して、未来の鴨西っ子に向けて、記録をしっかりと残していきたいと思います。

今回の阿部山学習を通じて、歴史資産を大切に継承していこうという思いが、子どもの心に育っているように感じました。